

# 東京国立 博物館 ニュース



2019年度特別展&特別企画 Information  
「特別展 御即位30年記念 両陛下と文化交流  
——日本美を伝える——」

「特別展 国宝 東寺——空海と仏像曼荼羅」

「特別展 美を紡ぐ 日本美術の名品

——雪舟、永徳から光琳、北斎まで——」ほか……2〜3

「親と子のギャラリー」「ツノのある動物」

2019年度の総合文化展……5

「特集 密教彫刻の世界」

「特集 中国の青磁——蒐集と研究の軌跡」……6

総合文化展 Pick up!

(本館/東洋館/平成館/法隆寺宝物館/黒田記念館)……7〜11

「新コーナー!」トーハクの調査研究①……9/みどりのライオン(教育普及事業)……12〜13

トーハクくんのなるほトーハク……13/イベント&インフォメーション……14〜15

2019年4・5月の展示・催し物……16

4ページに  
掲載してるほ!



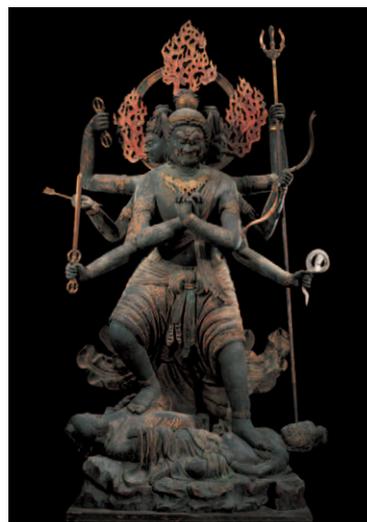
特別展

「国宝 東寺—空海と仏像曼荼羅」  
史上最大規模の「仏像曼荼羅」が出現!

3月26日(火)  
▼  
6月2日(日)  
平成館  
特別展示室

東寺講堂の21体の仏像は、立体で表した曼荼羅です。曼荼羅や經典に説かれる、如来、菩薩、明王、天の関係や役割を示します。細長い限られた空間の中に、絵の曼荼羅を思い起こさせるように配置するため、重要な仏像だけを扱っています。

仏像の選択や配置は、日本に密教を伝え、東寺を真言密教寺院とした空海が考えたものです。本展覧会ではその中から15体の仏像を展示します。空海がつくった曼荼羅の世界を体感していただきたいと思います。(丸山士郎)



●降三世明王立像  
平安時代・承和6年(839)  
京都・東寺蔵  
もともとインドの神で、4つの顔と8本の腕をもつ異形の仏です

関連イベント 当日受付

記念公演  
「真言声明—東寺の音と共に—」  
宗教音楽であり、仏典に独特の節をつけて唱える声明。真言宗に伝わる声明の響きをお楽しみください。  
日時：①4月10日(水)、②4月17日(水)  
※各日とも11:00~12:00、14:00~15:00の2回公演(開場は開演の30分前を予定)  
出演：東寺真言宗の僧侶 会場：平成館大講堂 定員：380名(当日先着順、途中入退場可)  
聴講料：無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。公演当日以前に入館済みの半券でも可。その場合は別途当日の入館料が必要)

観覧料：一般1,600円(1,300円)、大学生1,200円(900円)、高校生900円(600円) \* ( )内は20名以上の団体料金。中学生以下無料 \*障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください)/お問合せ:03-5777-8600(ハローダイヤル)/展覧会公式サイト https://toji2019.jp/

特別企画

「奈良大和四寺の  
みほとけ」

6月18日(火)  
▼  
9月23日(月・祝)  
本館11室

国宝、重文、奈良の仏像が11室に集結



奈良大和四寺とは、奈良県中東部にある安倍文殊院、岡寺、長谷寺、室生寺を言います。本展は、これらの寺々の13軀の仏像等を本館11室(彫刻室)に展示する企画です。国宝「十一面観音菩薩立像」「釈迦如来坐像」(いずれも平安時代 室生寺蔵)、「義淵僧正坐像」(奈良時代 岡寺蔵)の3軀をはじめ、重要文化財「十一面観音菩薩立像」「難陀龍王立像」(いずれも鎌倉時代 長谷寺蔵)など貴重な寺宝が集まります。各寺の本尊は寺外に出ることのない像なので、この展示ご鑑賞後はぜひ訪れてください。

(浅見龍介)

●十一面観音菩薩立像 平安時代・9~10世紀 奈良・室生寺蔵

ぶっくらした丸顔と平行に整然と刻まれる衣文線が印象的な美しい像です

特別展 御即位30年記念

「両陛下と文化交流  
—日本美を伝える—」  
日本の伝統を世界に

3月5日(火)  
▼  
4月29日(月・祝)  
本館特別4室・特別5室

天皇陛下の御即位30年を記念して、宮内庁所管の皇室ゆかりの美術品を展示します。天皇皇后両陛下が外国ご訪問に際し、日本の伝統的な美をご紹介されるためにお持ちになった絵画や工芸品をはじめ、天皇陛下ご幼年のお祝い着であるお振袖、皇后陛下がお召しになったイヴニングドレスもご覧いただけます。また、天皇陛下の御即位後に行われる儀式に用いられた高山辰雄筆「主基地方風俗歌屏風」が4月2日より公開となります。(鷲頭桂)



(五月)



(四月)



(三月)

花鳥十二月図

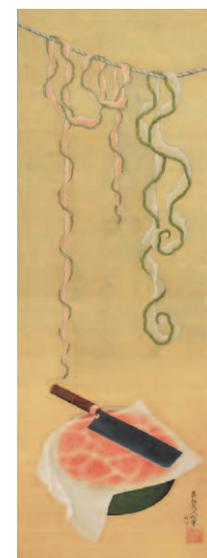
江戸時代・文政6年(1823)  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵  
展示期間:4月2日(火)~29日(月・祝)  
花や鳥、虫を組み合わせて、季節の移ろいを表現します。日本の美しい四季を主題にした作品として、両陛下が2009年のカナダご訪問の折にご紹介されました

観覧料：一般1,100円(1,000円)、大学生700円(600円)、高校生400円(300円) \* ( )内は20名以上の団体料金。中学生以下無料 \*障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください)/お問合せ:03-5777-8600(ハローダイヤル)/展覧会公式サイト https://tsumugu-exhibition2019.jp/

特別展

「美を紡ぐ 日本美術の名品  
—雪舟、永徳から光琳、北斎まで—」  
未来へ伝えたい日本の美

5月3日(金・祝)  
▼  
6月2日(日)  
本館特別4室・特別5室



「日本美を守り伝える『紡ぐプロジェクト』—皇室の至宝・国宝プロジェクト—」の一環として開催する特別展です。狩野永徳、雪舟、仁清など、日本美術の巨匠たちによる名品が一堂に会します。本展には、葛飾北斎が80歳の時に描いた「西瓜図」も登場します。見どころは、果汁を吸った和紙に透けて見える西瓜の赤い実や、縞からくると垂れ下がる皮の不思議な透明感。西瓜の旬はまだ少し早いです。季節を先取りしてぜひご覧ください。(鷲頭桂)

西瓜図 葛飾北斎筆

江戸時代・天保10年(1839) 宮内庁三の丸尚蔵館蔵  
西瓜は七夕の風物詩。菜切り包丁との組合せが謎めいています

観覧料：一般1,100円(1,000円)、大学生700円(600円)、高校生400円(300円) \* ( )内は前売と20名以上の団体料金。中学生以下無料 \*障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください)\*前売券は5月2日(木・休)まで、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ)、展覧会公式サイト、各種プレイガイドにて販売/お問合せ:03-5777-8600(ハローダイヤル)/展覧会公式サイト https://tsumugu-exhibition2019.jp/

## 住友財団修復助成 30年記念

特別企画

# 「文化財よ、永遠に」

全国4会場で一挙開催

10月1日(火)  
▼  
12月1日(日)  
本館特別4室・特別5室



ほうかんあみだにょらいざう  
宝冠阿弥陀如来坐像  
鎌倉時代・13世紀 愛知・財賢寺藏

文化財は長い時間の中で幾度かの修理を経ています。そして、いま修理が必要な作品もありますが、修理には知識と技術、そして費用が必要です。公益財団法人住友財団では、文化財の維持・修復の費用を助成しています。その事業が間もなく30年を迎えるのを記念して、助成対象の文化財をご覧いただく企画を泉屋博物館(京都)、泉屋博物館 分館(東京)、九州国立博物館、当館の4会場で同時期に開催します。当館では仏像の展示をします。

(丸山士郎)

### 関連事業 事前申込制

#### シンポジウム「文化財よ、永遠に——文化財修理の最前線」

日時：10月19日(土) 13:00~17:30 (12:30開場予定)

司会：今津節生(奈良大学文学部文化財学科教授)

講師：三輪嘉六(前九州国立博物館長)、根立研介(京都大学文学研究科教授)、有賀祥隆(東京藝術大学客員教授)、陰山修(公益財団法人美術院所長)、半田昌規(株式会社半田九清堂代表取締役社長)、小松大秀(公益財団法人永青文庫館長)、室瀬和美(漆芸家・重要無形文化財保持者)、ターニャ・ウエダ(ポストン美術館修復士)

会場：平成館大講堂 定員：380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講料：無料(ただし当日の入館料が必要)

申込方法：往復はがきでお申し込みください。「往信用裏面」に、(1)参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな、(2)代表者の郵便番号・住所、(3)代表者の電話番号を、「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ下記までお申し込みください。なお、申込は各回お1人(または1組)につき1通までです。

\*1回の申し込みで最大2名の申込可。 \*2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先：〒150-8551 東京都渋谷区渋谷1-3-9 ヒューリック渋谷1丁目ビル3F ユース・プランニングセンター内「住友財団展」イベント係 申込締切：9月2日(月) 必着

## 特別展

# 「法隆寺金堂壁画」(仮称)

在りし日の美を、今に伝える

2020年  
2月25日(火)  
▼  
4月19日(日)(予定)  
本館特別4室・特別5室



(部分)

ほうりゅうじきんどうへまが だいろくごうへまが あみだ浄土図 勢至菩薩像  
法隆寺金堂壁画 第六号壁 阿弥陀浄土図 勢至菩薩像

桜井香雲模 明治時代・19世紀

当館には金堂外陣の壁画十二面と、その土壁に描かれた山中羅漢図の模写があります

法隆寺金堂の壁画は飛鳥時代後期に描かれました。唐の影響を強く受けた画風ですが、この頃の唐は玄奘三蔵をはじめ、インドとの交流が深く、インド風が流行していました。法隆寺金堂壁画にもそれが及んでいます。残念ながら昭和24年、模写作業中に焼損してしまいました。土壁に描かれた壁画は、色は落ち、図様もおぼろですが、炭化した柱と共に今も保存されています。

本展覧会では焼損以前に描かれた模写、撮影された写真と金堂にゆかりの仏像をご覧いただけます。(浅見龍介)

## 日中文化交流協定締結 40周年記念

# 特別展「三国志」

文物が語るリアル三国志

7月9日(火)  
▼  
9月16日(月)祝  
平成館  
特別展示室

2世紀末、漢王朝の権威がかげりをみせるなか、各地の有力武將が次々に歴史の表舞台へと躍り出ました。そうして魏、蜀、呉の三国が天下を分かち、新時代へと向かう大きなうねりとなりました。近年、三国志をめぐる研究は曹操高陵の発掘など空前の活況を呈し、新発見が相次いでいます。本展は、そうした実物ならではの説得力と、歴史書や物語をしのご迫力をご体感いただける、まさに「リアル三国志」展といえましょう。(市元壘)



きんせいりゅうもんおびかなぐ  
金製獸文帯金具

後漢時代・2世紀

中国・安徽省寿縣壽春鎮古墓出土  
寿縣博物館藏

後漢から三国時代にかけて時の権力者たちを魅了した黄金の帯金具です

### 関連イベント 事前申込制

#### ①記念講演会「リアル三国志の世界」

日時：7月13日(土) 13:30~15:00(13:00開場予定) 講師：市元壘(当館東洋室主任研究員)

#### ②記念講演会「三国志から見た邪馬台国」

日時：7月27日(土) 13:30~15:00(13:00開場予定) 講師：渡邊義浩(早稲田大学理事・文学部教授)

会場：平成館大講堂 定員：380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講料：無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。講演会当日以前に使用済の半券でも可。その場合は別途、当日の入館料が必要)

申込方法：往復はがきでお申し込みください。「往信用裏面」に、(1)希望する講演会の番号(①、②のいずれか)、(2)参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな、(3)代表者の郵便番号・住所、(4)代表者の電話番号を、「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記までお申し込みください。なお、申込は各回お1人(または1組)につき1通までです。

\*1回の申し込みで最大2名の申込可。 \*2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先：〒150-8551 東京都渋谷区渋谷1-3-9 ヒューリック渋谷1丁目ビル3F ユース・プランニングセンター内「三国志展」イベント(①、②いずれか)係 申込締切：①5月27日(月) 必着 ②6月12日(水) 必着

お問合せ：03-5777-8600 (ハローダイヤル)/展覧会公式サイト<https://sangokushi2019.exhibit.jp/>

## 日本書紀成立 1300年

# 特別展「出雲と大和」

日本書紀成立 1300年、名品集結

2020年  
1月15日(水)  
▼  
3月8日(日)  
平成館  
特別展示室



うきはり やくしん せんぜんぞう  
浮彫 伝葉師三尊像

飛鳥~奈良時代・7~8世紀 奈良・石佛寺藏

砂岩に彫られた国内最古級の石仏です。

唐からもたらされた埴仏の影響を受けています

「出雲と大和」。この言葉を聞くと私たちは何か遠く、そして懐かしい気持ちになるのはなぜでしょうか。「日本書紀」の冒頭には、神々や祭祀の世界とされる「幽」と、目に見える現実の政の世界とされる「顕」によって日本が成立するとされています。本展は日本書紀成立1300年という節目の年に、「幽」と「顕」を象徴する場所として考えられてきた出雲と大和の名品を一堂に集めて、古代日本の成立や特質に迫ります。(品川欣也)

今号の名品

2019年4-5月号

かちょうずびょうぶ  
花鳥図屏風

4月23日(火)～6月2日(日)  
本館3室

花鳥画のファンタジスタが魅せる、様式美の極致

凛とした空気感に包まれた、優美で華麗な花鳥図です。描かれているのは、孔雀や金鶏、牡丹や紅椿など、おめでたい意味をもつ吉祥の花や鳥。水墨画の画題は、山水・

人物・花鳥の3つに大きく分けられませんが、いずれも隠逸(俗世間から離れる)の思想を根底に宿しています。本作もまた、人間世界と隔絶した楽園空間を表しているといえるでしょう。

作者は、画中の「朝隠」の印章から日本絵画史上最大の画派である狩野派に属した、狩野之信に当てる説が有力です。彼は狩野派隆盛の礎を築いた二代目・元信(1477～1559)



(右隻)



(左隻)

かちょうずびょうぶ 花鳥図屏風 「朝隠」印 室町時代・16世紀

の弟と伝えられますが、詳しい伝歴はわかっていません。一般にもほとんど知られておらず、まだまだ謎に包まれた画家ですが、実は、かの伊藤若冲にも勝るとも劣らない、花鳥画の隠れたファンタジスタなのです。

本作では、屏風の両端に重心を置き、墨で描いた岩や木、滝や水流を幾重にも重ね合わせることで、緊密で重厚な空間ユニットを構築しています。モノクロームの舞台設定に対し、鮮やかに彩られた色とりどりの花と鳥は、まるで宝石をちりばめたかのよう。優雅なシルエットの孔雀は、「彫像のような優美さで凍結している」とも形容されます。水墨画の風景の中に濃彩の花や鳥を描き込むスタイルは元信が確立したのですが、本作では元信様式を忠実に学びながらも、さらに精緻で洗練された画風を磨き上げていることが見てとれます。

複雑な画面構成を破綻なくまとめ上げた手腕もさることながら、神経を研ぎ澄ませた綿密な細部描写も見逃せません。とくに細緻に描き分けられた鳥の羽には、画家の特質がいかに強く発揮されています。鳥たちの視線を互いに呼応させることで、鑑賞者の視点を多方向に誘導するベクトルを作り出している点も注目ポイントです。自然の情景を描写しているように見えますが、実はそれぞれのモチーフを緻密に計算して描いているのです。

徹底的に絵を作り込むことで、花鳥画における様式美の極致を追求した本作を、どうぞ間近でお楽しみください。

(高橋真作)



親子の  
ギャラリー

このツノ、何のツノ？  
色々なツノを見つけよう！

# ツノのある動物



ユリノキちゃん トーハクケン  
東京国立博物館 公式キャラクター

平成館  
企画展示室  
4月16日(火)  
5月26日(日)

東京都恩賜上野動物園と国立科学博物館と当館の三館園による連携企画「上野の山で動物めぐり」は今回で13回目を迎えます。今回のテーマは、「ツノのある動物」です。シカやウシなどのツノのある実在の動物を描いた作品やツノを加工した美術工芸品、ヒ

トが空想した麒麟や龍などのツノのある霊獣をモチーフとした作品など、たくさん「ツノ」を楽しくご紹介します。ツノのある動物と先人たちの足あとを、展示の中に探してみてください。  
(阿部楓子)

## 凛々しいツノ、 威風堂々たる姿



「谷の覇者」  
原画：エドウィン・ヘンリー・ランドシア筆  
19世紀 グラスゴー博物館寄贈

太く、いくつにも分かれた立派なツノからは、「谷の覇者」としての風格が伝わってきます

## 風神と龍、 ツノが生えた神々！



風神雷神図(模本)  
鶴沢守保等模写、原本：不詳 明治時代・19世紀

2幅の風神雷神図のうち、風神と龍が描かれた1幅。風と雨といった自然を司り、ヒトにはない特別な力をもつ存在をツノが生えた姿で表現しています

## 1本のツノから彫りだされた 優雅な蓮の花の杯



蓮華葡萄彫犀角杯  
中国 清時代・18世紀 広田松繁氏寄贈

サイのツノは色味に深みがあり、艶があることから彫刻の材料として重宝されました。1本のツノから蓮の花と葡萄、唐草が細かく彫りだされています

関連イベント  
国際博物館の日記念ツアー「上野の山で動物めぐり」ツノのある動物」  
↓12ページ

## 2019年度の総合文化展

### 国宝室(本館2室)の予定

～4月7日(日)

●花下遊楽図屏風  
狩野長信筆  
江戸時代・17世紀



7月9日(火)～  
8月4日(日)

●餓鬼草紙  
平安時代・12世紀



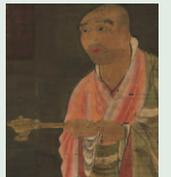
10月29日(火)～  
11月24日(日)

●群書治要  
巻第二十六  
平安時代・11世紀



2月11日(火)・祝～  
2月24日(月)・休

●慧文大師像  
平安時代・11世紀  
兵庫・一乗寺蔵



4月9日(火)～  
5月12日(日)

●羯磨金剛目錄  
最澄筆  
平安時代・弘仁2年(811)  
滋賀・延暦寺蔵



8月6日(火)～  
9月1日(日)

●六道絵  
(畜生道・阿修羅道)  
鎌倉時代・13世紀  
滋賀・聖衆来迎寺蔵



11月26日(火)～  
12月25日(日)

●法華経一品経  
勸持品  
鎌倉時代・13世紀  
埼玉・慈光寺蔵



2月26日(水)～  
3月8日(日)

●十二天像(風天)  
平安時代・9世紀  
奈良・西大寺蔵



5月14日(火)～  
6月2日(日)

●千手観音像  
平安時代・12世紀



9月3日(火)～  
9月29日(日)

●金光明最勝王經  
金字宝塔曼荼羅図  
(第一幀・第四幀)  
平安時代・12世紀  
岩手・大長壽院蔵



1月2日(木)～  
1月13日(月)・祝

●松林図屏風  
長谷川等伯筆  
安土桃山時代・16世紀



3月10日(火)～  
4月5日(日)

●十六羅漢像  
(第二尊者・第十四尊者)  
平安時代・11世紀



6月4日(火)～  
7月7日(日)

●延喜式  
(巻十二・巻十六)  
平安時代・11世紀



10月1日(火)～  
10月27日(日)

●十六羅漢像  
(第七尊者・第十尊者)  
平安時代・11世紀



1月15日(水)～  
2月9日(日)

●溪陰小築図  
太白真玄序  
大岳周崇等六禅僧贊  
室町時代・15世紀  
京都・金地院蔵



### 注目の企画

- 「博物館でアジアの旅」  
9月10日(火)～10月14日(月)・祝
- 「博物館に初もうで」  
2020年1月2日(水)～1月26日(日)
- 「博物館でお花見を」  
2020年3月10日(火)～4月5日(日)

特別展「国宝 東寺」とあわせて見たい！

# 特集 密教彫刻の世界

本館14室  
6月23日(日)まで

密教は、5世紀ごろインドで成立した仏教のひとつです。本特集では、ヒンドゥー教の影響を受けながら誕生した、密教の仏たちをご覧いただけます。

鑑賞ポイントのひとつは、インドの神々の特徴を受け継ぎ、たくさんの顔や手を備えた異色の仏たちが生まれたこと。たとえば、十一面観音菩薩は、救済のためにあらゆる方向に顔をもつ観音として考案されたものです。また、森羅万象を生み出した存在として、大日如来を信仰するのも密教の特色です。さらに、インドの密教は日本に伝わった後も発展を続けました。会場では、その後継者であるチベット仏教の仏像もご覧いただけます。壮大な密教仏の世界をご体感いただければ幸いです。(西木政統)



だいじにちよらいさぞう  
◎大日如来坐像  
鎌倉時代・12～13世紀  
栃木・光徳寺蔵

### 仏師・運慶の作か？

周囲に仏菩薩、台座に獅子を表す、空海ゆかりの東寺講堂本尊タイプ



台座獅子狛大



チャクラサンヴァラ  
◎父母仏立像  
中国・チベットまたはネパール  
15～16世紀  
服部七兵衛氏寄贈

### インドの女神信仰の影響

男女が抱擁する父母仏。仏たちを生み出す光景



初唐期の  
檀像彫刻の優品  
彫りの深い異国的な顔立ちには、インド風が濃厚  
◎十一面観音菩薩立像  
中国 唐時代7世紀  
奈良・多武峯伝来

「秘色」の釉に魅せられて

# 特集 中国の青磁

## — 蒐集と研究の軌跡

東洋館5室  
4月23日(火)  
7月15日(月)祝

青磁は、遙か3500年ほど前、殷時代前期の灰釉陶を起源とし、玉に優る深遠な美しさで中国歴代皇帝を魅了してきた陶磁器の本流です。

古来、中国からさまざまな文物を受容してきた日本には、青磁の優品が数多くもたらされ、珍重されてきました。そして20世紀初頭に陶磁器研究が世界的に熱を帯びると、日本では独自の鑑識眼に基づいて青磁研究が先進的に行われます。特に、稀代の蒐集家横河民輔(1864～1945)の寄贈品によつて、当館のコレクションは体系的に進化をとり、その後の蒐集と研究の礎となりました。本特集では、横河寄贈以前、以後に焦点を当てて、当館における中国青磁の蒐集と研究の軌跡をたどります。(三笠景子)

### 官窯の名にふさわしき佇い

昭和7年に初めて蒐集品を当館へ寄贈した翌年、横河が奇跡的に入手した名品

◎青磁輪花鉢  
中国・南宋官窯 南宋時代・12～13世紀 横河民輔氏寄贈



### ムラのない粉青色の釉にため息

その美しさからかつて南宋修内司官窯と考えられた一品。昭和22年の寄贈品

◎青磁千鳥香炉  
中国・龍泉窯 南宋時代・13世紀  
広田松繁氏寄贈



### 重量感のある大型花瓶

「博物館の父」と呼ばれる博物学者・田中芳男によって、明治7年に寄贈された作品

◎青磁牡丹唐草文大瓶  
中国・龍泉窯 明時代・15世紀  
田中芳男氏寄贈



特集「平成31年 新指定 国宝・重要文化財」

本館8室・11室 4月16日(火)～5月6日(月)

主催…文化庁、東京国立博物館

# Pick up!

本館

善財童子が数多の聖者を訪ねる物語です

## 重文 華嚴五十五所絵巻 (普賢菩薩)

4月23日(火)～6月2日(日)

3室 宮廷の美術

この絵巻の主人公は善財童子という心清らかな少年です。インドの長者の子として生まれた彼は、文殊菩薩の教えに従って多くの善知識(仏教の正しい教えを説く者)を訪ねる旅に出ます。多くの善知識にみまえた善財童子は最後に普賢菩薩に会い、仏教の真理を得ました。

この物語は『華嚴経』入法界品に説かれる内容です。この経典は東大寺で特に尊重され、本作のように絵巻としても作られました。おほかた伸びやかな線描や淡く透明感のある彩色は、ひたむきで純真な善財童子の物語を描くのにふさわしい表現と言えるでしょう。



◎華嚴五十五所絵巻 (普賢菩薩)

平安時代・12世紀

絵巻の最終段、普賢菩薩に加え、毘盧遮那如来、文殊菩薩に会う場面です

(土屋貫裕)

本館

荘重な趣、堂々たる姿

## 重文 一重口水指 銘 柴庵

4月2日(火)～6月16日(日)

4室 茶の美術



◎一重口水指 銘 柴庵

信楽 安土桃山時代・16世紀

広田松繁氏寄贈

見る向きによる表情の変化を、ぜひご覧ください

室町時代後期になると、備前、信楽といった焼き締め陶が、国産の陶磁器としては最も早く茶道具として取り上げられるようになります。当初は日用の器が見立てられたと考えられますが、茶席の表情を豊かにする存在として好まれたのでしよう。さまざまな器形の水指や花入が作られるようになります。

この作品は信楽焼水指の代表作として知られます。素直な筒形で、赤茶色に焦げた信楽焼特有の膚に白い長石粒が浮かんでいます。片面に暗緑色の自然釉が流れ、焼成時に生じたひび割れが縦横に走っています。底裏中央に表千家四代江岑(1619～72)が朱漆で「柴庵」と書き付けています。

(今井敦)

本館

美しく華やかなやまと絵の世界

## 栄花物語図屏風

4月23日(火)～5月19日(日)

7室 屏風と襖絵

平安時代の藤原道長の栄華を主題とした歴史物語を絵画化した作品です。

右隻には巻一の「月の宴」、村上天皇の御前で作り物の優劣を競う場面が描かれます。細部を見つめると、種々の草花や鶴飼の様子を洲浜に描いたものと、松や竹を配した作り物の洲浜が天皇の御簾の前に並んでいます。

また左隻には巻八の「初花」、中宮彰子が皇子を出産する場面が描かれます。平安時代、出産時の空間は白を基調に統一されており、この作品でも、彰子や女房たちはみな白い装束を身にまとい、白絵屏風に囲まれています。

近世におけるやまと絵の世界をぜひ7室でお楽しみください。(大橋美織)



◎栄花物語図屏風 (右隻部分)

土佐光祐筆 江戸時代・17～18世紀  
平安時代の藤原道長の栄華を華やかに描いた屏風です

本館

シルバーメタリックなカマキリ

## 自在螻蛄置物

4月9日(火)～6月30日(日)

13室 金工



◎自在螻蛄置物

高瀬好山作 大正～昭和時代・20世紀

森山寿氏寄贈

胸に「好山」の銘文が刻まれています

江戸時代18世紀ころより、鉄や銅などの金属を素材に、動物をリアルに再現した香炉や水滴や置物などが作られるようになります。中にはただリアルだけでなく、関節などを自在に動かせるものがあり、自在に動かせる鑑賞物という意味で「自在置物」と総称されます。外国人にも愛好され、明治時代以降は海外にも輸出されました。高瀬好山(1869～1934)はこの時代を代表する自在置物の作家、プロデューサーで、多くの作品が国内外に伝わります。江戸時代の自在カマキリにくらべ、より写実的に表現されており、古きをたずねて新基軸を求める姿勢がうかがわれるようです。

(伊藤信二)

東洋館

決して怖い女神ではありません

セクメト女神像 めがみぞう

通年展示

3室 西アジア・エジプトの美術

古代エジプトの神話に登場するセクメトは、不信心な人間たちを殺しにくる怖い女神です。この側面はまさに、狩りをする雌ライオンに重なります。怒ると怖いセクメトですが、普段は人々に癒しと安定をもたらす女神とされ、信仰を集めました。この女神の強い力をもって国の安定を願ったのが、古代エジプト最盛期の王、アメンヘテプ3世です。王は数百体ものセクメト像をつくらせ、自身の神殿にずらっと並べました。当館のセクメト像もそのうちの2体です。エジプトのルクソールにある神殿址からは、現在でもたびたびセクメト像が出土しています。

(小野塚拓造)



セクメト女神像 めがみぞう

エジプト、テーベ出土  
新王国時代  
(第18王朝)・前14世紀

東洋館

目線の高さを少し下げているのがおすすめ

饗饗文三犧尊 ちやうてつもんさんぎそん

通年展示

5室 中国の青銅器



饗饗文三犧尊 ちやうてつもんさんぎそん

中国  
殷時代・前13～  
前11世紀  
坂本キク氏寄贈

展示室では裏側からもご覧いただけます

正面には立体的な水牛の頭(犧首)、その下の胸部には饗饗と呼ばれる大きな獣面、高台にも同系統の文様を配しています。この作品の存在感が最も際立って見えるのは、胸部の一番大きな饗饗と目線の高さを合わせたときです。私はこの目線の高さがとても重要だと考えています。当時の人々が儀式の場面でのように本作品と対峙したのかを探る手がかりが得られるからです。モノとその先にあるヒトを研究対象とする考古学者は、時に目線の高さを上げ下げしながら当時の人々のすがたを追い求めるのです。

(市元壘)

東洋館

桃や雲雀、春を満喫できます

重文 四季花鳥図軸 しきかちょうずしき

4月2日(火)～5月12日(日)

8室 中国の絵画

呂紀は、中国・明時代中期、15～16世紀に活躍した宮廷画家です。春夏秋冬の四季の花々や鳥たちを、4幅1組で表したこの作品は、彼の代表作としてよく知られています。

呂紀は古い時代の絵画をよく研究して独自の工夫を加えたといえます。その画風の特徴は、多彩なモチーフを複雑に組み合わせながらも、手前から合理的に配置していった空間の奥行をわかりやすく示す構図法にあります。また、花や鳥を緻密な筆線と華麗な色彩で見事に表す技術力も、人気の秘密でしょう。呂紀の画風は子孫や弟子たちに引き継がれ、その影響は中国のみならず、朝鮮半島や日本、遠くペルシアまで広まってきました。(植松瑞希)



四季花鳥図 しきかちょうず  
軸(春)

呂紀筆  
中国 明時代  
15～16世紀

春の幅では、桃の花の咲き始めた溪谷に、鶯(おしどり)、鳩、戴冠鳥(たいかんちょう)、雲雀(ひばり)が集います

東洋館

匠の技、超絶技巧に注目

太環式耳飾 たいかんしきみみかざり

通年展示

10室 朝鮮の王たちの興亡



太環式耳飾 たいかんしきみみかざり

朝鮮  
三国時代(新羅)・  
6世紀  
小倉コレクション  
保存会寄贈  
王たちが愛好した、  
超絶技巧が光るイヤ  
リング

朝鮮半島にあった古代国家・新羅の王たちは黄金のアクセサリーを愛好し、墓におさめました。このイヤリングもそのひとつ。耳から下げる太環には細やかな金線と金粒とを蟻付けして亀甲や花形をあしらいました。中間の飾りは刻みを施した金線と水滴形の装飾とを編み込んで巧緻を極めていきます。最下段の飾りは最も精巧華麗であり、その超絶技巧に驚かされます。このような細金細工はエジプトやシリアなど古代オリエントに発祥し、ヨーロッパや中央アジアを経由して東アジアへと渡ってきました。一歩近づいて匠の技をご堪能ください。

(河野一隆)

# Pick up!

## 平成館

畿内の寺院で流行した、  
堂塔の荘厳

### 重文 三尊像 埴仏

12月25日(水)

考古展示室

埴仏は、仏や菩薩像などを粘土板に浮彫状に表現したものです。型に粘土を押し当て乾燥させた後に焼きしめ、絵の具や漆、金箔(金泥)などで仕上げられました。日本出土の埴仏の多くは、現在は変色や変形していますが、元来は寺院の壁面をきらびやかに装飾するために作られたと考えられています。

本例は、中央に座る釈迦、如来および両脇侍の3像と、如来の頭上には天蓋とそれを挟むように飛天、菩提樹の枝葉が表現されています。日本では中国の隋、唐の影響を受けて、7世紀後半から8世紀前半の畿内の寺院跡から出土することが多いといえます。(井出浩正)



◎三尊像 埴仏

飛鳥時代・7世紀 奈良県高取町 南法華寺出土  
細かな表現までよくわかる、希少な例です

## 法隆寺宝物館

明かりのもとで勉強する子供たち

### 重文 高燈台

4月23日(火)〜6月23日(日)

第4室



(部分)

◎高燈台

鎌倉時代・13~14世紀  
居眠りする子供の絵があるので、この高燈台を「眠り燈台」とも呼びます



古い時代の室内の照明には、油と燈心をいれた燈明皿に点火する方法があり、その燈明皿を載せる台を燈台といいました。法隆寺に伝わった高燈台は、台座の上に支柱を立て、そこに反射板を取り付ける構造になっています。反射板の前面にある鉄製の輪の上に燈明皿を載せます。現在では剥落が著しいのですが、反射板には胡粉を白く塗り、光を反射させて明るくする工夫がされています。この反射板には3人の子供が描かれています。子供たちは巻物を広げて見ていたり、筆を持っていたり、うつ伏して居眠りしています。夜に明かりを付けて勉強する子供たちの姿と見なすでしょう。(猪熊兼樹)

## 黒田記念館

独特な色彩感覚を愉しむ

### 昼寝

4月16日(火)〜7月7日(日)

黒田記念室



昼寝

黒田清輝筆 明治27年(1894)

黒田清輝といえば「湖畔」、という方には、ちょっと意外な色使い。黒田の隠れた一面がうかがえます

明治26年(1893)にフランス留学より帰国した黒田清輝が、その翌年に描いた1点です。草むらに横たわる女性像は、師のラファエル・コランも得意としたモチーフでした。が、その赤や黄の原色をもちいた強烈な色使いは、コランの穏やかな作風とは異なり、また黒田の作品のなかでも文字通り異彩を放っています。むしろ同時代の印象派、さらにはその後の個性あふれる表現主義的な絵画を先取りするような色彩感覚で、黒田の先進性をうかがわせる作として、近年注目を集めている逸品です。(東京文化財研究所・塩谷純)

## 新コーナー!

### トーハクの調査研究①

意義ある発見も、地道な調査から

博物館の重要な使命のひとつである「調査研究」。その一端をご紹介します。

特別展「国宝 東寺」に出品される国宝 蹴毘沙門天立像は、平安京の羅城門にありましたが、門が倒れたため東寺に移されたと伝わります。地天女の手の平に立つのが特徴です。

本体は地天女から取り外せますが、地天女の手の平の横にノコギリの切れ目があります。今回、X線断層写真(CT)で本体と地天女を撮影し、本体の足裏と地天女の手の平の写真を合わせたところ、両者の年輪が見事に一致したかを見えました。しかし、木材の研究者に見ていただくと、検討が必要であるとのこと。多くの研究者を巻き込んで、熱い議論が続いています。(丸山士郎)



文化財用CTスキャナー装置を用いてX線調査を行いました

# 5月 展示案内

- 4
- 3-3
- 3-2
- 3-1
- 2
- 14
- 13-3
- 13-2
- 13-1
- 12

- 1-1: 日本美術のあけぼの—縄文・弥生・古墳
- 1-2: 仏教の興隆—飛鳥・奈良
- 2: 国宝室
- 3-1: 仏教の美術—平安～室町
- 3-2: 宮廷の美術—平安～室町
- 3-3: 禅と水墨画—鎌倉～室町
- 4: 茶の美術
- 5-6: 武士の装い—平安～江戸
- 7: 屏風と襖絵—安土桃山・江戸
- 8-1: 暮らしの調度—安土桃山・江戸
- 8-2: 書画の展開—安土桃山・江戸
- 9: 能と歌舞伎
- 10: 浮世絵と衣装—江戸
- 11: 彫刻
- 12: 漆工
- 13-1: 金工
- 13-2: 刀剣
- 13-3: 陶磁
- 14: 特集
- 15: 歴史の記録
- 16: アイヌと琉球
- (17: 保存と修理)
- 18: 近代の美術

4/23(火)-6/2(日)

3-2

◎華嚴五十五所絵巻 (普賢菩薩)

平安時代・12世紀

文殊菩薩の教えにより、求法の旅に出た善財童子の物語を描きます(→7ページ)



中宮篤子内親王侍所歌合断簡 (二十卷本歌合)

伝西行筆 平安時代・12世紀

永長元年(1096) 3月23日の歌合を、草稿だが流麗な仮名で記録しています



-6/23(日)

1-1

みみずく土偶

埼玉県鴻巣市滝馬室出土  
縄文時代(晩期)・前1000～前400年

土偶の姿形は縄文時代の人々の風俗をうかがう材料となっています



金銅装眉庇付靑  
福井県永平寺町二本松山古墳出土  
古墳時代・5世紀

-4/21(日)

1-2

◎興福寺鎮壇具瑞花双鳳八花鏡

奈良市興福寺中金堂須弥壇下出土  
唐時代・8世紀



四分戒本并序

奈良時代・神護景雲2年(768)  
掘達氏寄贈

称徳天皇が発願した奈良時代後期を代表する一切経のうち1巻です



4/23(火)-6/2(日)

3-3

-4/21(日)

竹林七賢図屏風

啓孫筆 室町時代・16世紀



4/23(火)-6/2(日)

花鳥図屏風

「朝隠」印 室町時代・16世紀

宝石のように彩られた華麗な花鳥図。様式美の極致を示す名品です(→4ページ)

4/9(火)-5/12(日)

2

◎羯磨金剛目録

最澄筆 平安時代・弘仁2年(811)  
滋賀・延暦寺蔵



◎千手観音像

平安時代・12世紀

衣の鮮やかな彩色と精緻を極める多様な截金文様とが美しい作品



4/23(火)-5/19(日)

7

栄花物語図屏風

土佐光祐筆 江戸時代・17～18世紀  
平安時代の藤原道長の栄華を華やかに描いた屏風  
→7ページ



(左隻)

5/21(火)-6/16(日)

花鳥図屏風

海北友雪筆 江戸時代・17世紀  
第3代将軍徳川家光にも取り立てられた友雪が描く貴重な花鳥画



(左隻)

-4/21(日)

色絵桜樹圓皿

鍋島 江戸時代・18世紀  
幹を屈曲させ、見込み全体を桜の花で覆いつくすデザイン。5枚揃いで華やかさを増しています



8-1



5/8(火)-7/28(日)

石曳蒔絵盆

江戸時代・17世紀

-6/2(日)

5-6

◎黒章肩妻取威胴丸 室町時代・15世紀

15世紀のよろい。札という小さな板をつくり合わせる絹糸と章の配色が見事です



◎十文字槍

関兼常 室町時代・16世紀  
槍の両側に鎌状の刃が付いた形状の槍。16世紀に活躍した関の刀工兼常が製作しました

-4/21(日)

3-1

◎藤原鎌足像

室町時代・15世紀  
大化の改新の中心人物で、後の藤原氏の始祖となる鎌足を描いた画像です



(部分)



4/23(火)-6/2(日)

◎虚空蔵菩薩像

鎌倉時代・13世紀  
武藤山治氏寄贈  
本来密教の菩薩ですが、ここでは伊勢・朝熊山の朝熊権現の本体(本地)として描かれています

# 本館展

[4月]

**-5/12⑩** **33-2**

●**刀 相州正宗(名物 観世正宗)** 鎌倉時代・14世紀



**5/14⑩-7/21⑩**

●**太刀 福岡一文宇吉房** 鎌倉時代・13世紀

吉房は13世紀の岡山県南東部で栄えた一文宇派を代表する刀工。高低差のある刃文が躍動的です



**4/16⑩-5/6⑩⑪** **10**

浮世絵

鳥居清長筆  
江戸時代・18世紀

端午の節句に無邪気に遊ぶ子供達。健やかな成長を願う作品です



**5/8⑩-6/2⑩**

高名美人六家撰・扇屋花扇  
喜多川歌麿筆 江戸時代・18世紀



**-6/2⑩** **13-3**

色絵桜花鶯文大皿  
伊万里 江戸時代・18世紀  
加瀬礼二氏寄贈

伊万里金襴手の名品。眼光鋭い鶯と桜を引き立てる煌びやかな金彩が圧巻です



●**扁壺形花入**  
備前 江戸時代・17世紀  
松永安左工門氏寄贈



**-4/21⑩** **10**

衣装

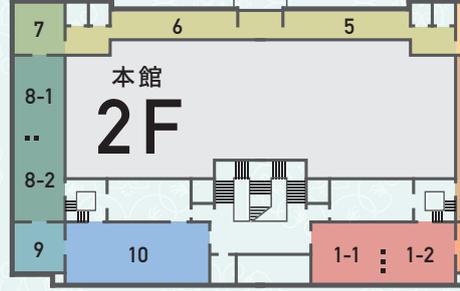
桃色縮緬地龍桜竹模様  
江戸時代・18世紀

おおらかな風合いの刺繍や、立木に雲模様は、公家女性に好まれたデザイン様式です



**4/23⑩-6/23⑩**

小袖 白輪子地又手網模様  
江戸時代・17世紀

**-6/23⑩** **14**

●**十一面観音菩薩立像**  
中国 唐時代・7世紀  
奈良・多武峯伝来  
→6ページ

●**千手観音菩薩坐像**  
南北朝時代・14世紀

角張って扁平な顔、衣の襷の曲線的な表現が特徴とともに当時の中国風を反映しています




**本館 1F: 11~16, 18**

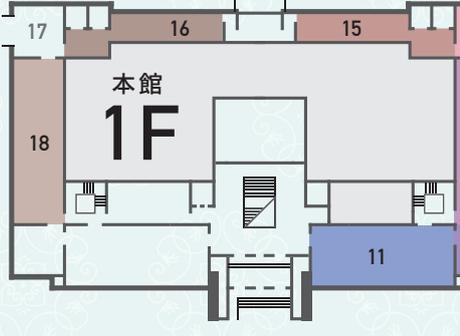
**-4/14⑩** **11**

●**吉祥天立像**  
京都府亀岡市・大宮神社伝来  
平安時代・10世紀

●**毘沙門天立像**  
動きをおさえた体勢などに平安時代後期の立体表現の特徴が表れています




★4/16⑩-5/6⑩⑪  
特集「平成31年 新指定 国宝・重要文化財」



**-4/21⑩** **15**

●**会津道見取絵図(今市宿部分)**  
江戸時代・文化3年(1806)  
道中奉行所編 浅草文庫旧蔵  
江戸幕府が主要な交通路の実態を把握するために作成した絵図です

**4/23⑩-6/16⑩**

●**九州沿海図(大図) 第十 鹿児島**  
伊能忠敬作  
江戸時代・19世紀




**4/2⑩-6/16⑩** **12**

●**千鳥蒔絵手箱**  
鎌倉時代・13世紀

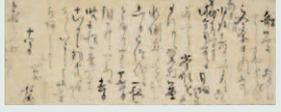
●**比良山蒔絵硯箱**  
江戸時代・18世紀  
塩見政誠作  
山風に吹かれた比良山の桜が琵琶湖の水面に浮かぶ情景の意匠




**5/8⑩-6/16⑩** **8-2**

●**雨宿り図屏風**  
英一蝶筆  
江戸時代・18世紀

●**書状** 金森宗和筆  
江戸時代・17世紀  
金森宗和が茶会に招かれて、京都宇治の茶師・上林家に送った手紙です

**-6/2⑩** **16**

●**マレク(サケ漁用の銚)**  
北海道アイヌ 19世紀  
ウーイン万国博覧会事務局引継  
川を溯上する鮭を獲るためのアイヌの代表的な漁具です。

**-4/14⑩**

●**樹下人物螺鈿沈金良龍**  
沖縄本島 第二尚氏時代・18世紀




**4/9⑩-6/30⑩** **13-1**

●**花籠形釣香炉**  
江戸時代・18世紀

●**自在鷹置物**  
明珍清春作  
江戸時代・18~19世紀  
鉄のパーツを組んで作ったリアルな鷹。羽が大きく開きます



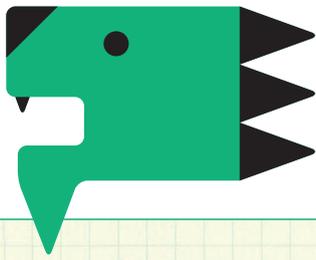

**-4/21⑩** **9**

●**厚板 紺茶段藤棚模様**  
上杉家伝来  
江戸時代・18世紀  
名称は厚板ですが、中年女性を演じるための紅無唐織としても用いられたと考えられます

**4/23⑩-6/23⑩**

●**陵王揃襦 雲に龍丸模様**  
江戸時代・19世紀



# みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース  
EDUCATION CENTER 教学中心 教育センター

教育普及事業

PART 1

## 知る楽しみ、学ぶ喜び 講演会・ギャラリートーク・ガイダンス

### 講演会

#### 桜セミナー／月例講演会「国宝『花下遊楽図屏風』を読み解く」

日時：4月6日(土) 13:30～15:00  
講師：高橋真作(絵画・彫刻室研究員)  
「花下遊楽図屏風」は、桜の下での饗宴の様子を描いた名品です。画面構成の特色や鑑賞のポイントをくわしく解説します。

#### 月例講演会「密教の仏たち」

\*関連展示：本誌6ページ  
日時：5月25日(土) 13:30～15:00  
講師：西木政統(貸与特別観覧室研究員)  
ヒンドゥー教の影響を受けてインドで成立した密教。顔や手足が多い変化観音や、恐ろしい表情の明王など、魅惑的な仏たちの知られざる世界をご紹介します。

\*会場は平成館大講堂、定員380名、聴講無料(ただし当日の入館料が必要)  
\*開場は開始の30分前(予定)

### ギャラリートーク

#### 絵画に咲く桜

日時：4月2日(火) 14:00～14:30  
本館7・8室(集合場所は本館8室)  
講師：大橋美織(絵画・彫刻室研究員)  
桜を描いた展示作品の見どころをご紹介します。

#### 建安21年の神獣鏡

日時：4月19日(金) 18:30～19:00  
東洋館5室  
講師：市元壘(東洋館主任研究員)  
後漢末期の戦乱の世は、他方で文化人を輩出し美しい工芸品を作るなど、華やかな側面も有しています。そうした時代の空気を帯びた鏡をご覧頂きます。

#### 顔壺に込められた弥生人の願い

日時：5月28日(火) 14:00～14:30 平成館考古展示室  
講師：井上洋一(副館長)  
顔を持つ特殊な壺型土器。そこから見える弥生人の死生観についてお話しします。

#### 装飾古墳鑑賞入門

日時：5月31日(金) 18:30～19:00 平成館考古展示室  
講師：河野一隆(上席研究員)  
「装飾古墳」をご存知ですか？ 九州北・中部に多い、埋葬施設が飾られた独特の古墳です。装飾の円文と三角文の意味を読み解きます。

#### 特集「平成31年 新指定国宝・重要文化財」への招待

今年新たに国宝・重要文化財として指定されることになった美術工芸品について、ポイントや魅力を解説します。

\*関連展示：本誌6ページ

#### ◆特集「平成31年 新指定国宝・重要文化財」への招待(書跡)

日時：4月16日(火) 14:00～14:30 本館8室  
講師：藤田励夫(文化庁 主任文化財調査官)

#### ◆特集「平成31年 新指定国宝・重要文化財」への招待(彫刻)

日時：4月23日(火) 14:00～14:30 本館11室  
講師：奥健夫(文化庁 主任文化財調査官)

#### ◆特集「平成31年 新指定国宝・重要文化財」への招待(絵画・工芸)

日時：4月26日(金) 14:00～14:30 本館8室  
講師：綿田稔(文化庁 文化財調査官)、伊東哲夫(文化庁 文化財調査官)

#### 国際博物館の日記念ガイダンス

#### 「トーハクへようこそ」

日時：5月18日(土) 11:00～11:30、15:30～16:00  
本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

講師：阿部楓子(教育講座室アソシエイトフェロー)

トーハクをもっと楽しんでいただくため、博物館の仕事の裏側と今日のおすすめ作品を紹介します。



PART 2

## 五感を使った美術体験 ワークショップ・ツアー

### 事前申込制 [はがき・ウェブサイトフォーム]

#### 国際博物館の日記念ツアー

#### 「上野の山で動物めぐり～ツノのある動物～」

動物がもつ「ツノ」をテーマに、上野動物園、国立科学博物館、東京国立博物館の専門家と3つの施設をめぐりながら、各施設をつないで見る新しい楽しみ方を見つけに行きましょう。

日時：5月12日(日) 9:00～12:30  
会場：上野動物園、国立科学博物館、東京国立博物館  
対象：小学5年生以上(イベント開催時)  
\*小学生のみの申込みの場合は保護者1名の同伴が必要。  
\*1回につき4名まで申込可。  
定員：30名(応募者多数の場合は抽選、当選者には4月27日(土)までに参加証を発送)  
参加費：無料  
持ち物：筆記具(えんぴつ)・飲み物

申込方法：はがきまたは上野動物園ホームページの受付フォームで、以下のとおりお申込みください。(1)参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢(学年)、(2)代表者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号、(3)「質問1：このイベントを何で知りましたか?」、「質問2：このイベントに関し、興味があること、または質問したいこと」

申込先：(はがき)〒110-8711 東京都台東区上野公園9-83 上野動物園 教育普及係「ツノめぐり2019」  
(受付フォーム)上野動物園ホームページの受付フォームよりお申込みの際は、@tokyo-zoo.netからのEメールを受信できるように、迷惑メールフィルターやメールソフトを設定してください。特に携帯電話からお申込みの方はご注意ください。なお、お申込み後に自動返信メールが届かない場合は、上野動物園・教育普及係までご連絡ください。

申込締切：4月19日(金)  
※はがきは当日必着、上野動物園ホームページの受付フォームは4月19日(金)送信分まで有効。  
※当日、取材が入る場合があります。また、職員が記録撮影を行いますのでご了承ください。

お問合せ：TEL 03-3828-5171 (代)  
恩賜上野動物園・教育普及課・教育普及係

あなたの鑑賞をサポート

## ボランティアによる事業

事前申込制 [往復はがき、ウェブサイトフォーム]

### アートスタジオ

#### ①勾玉作り(こども)・②勾玉作り(おとな)

平成館考古展示室にある勾玉を見学した後に、滑石かたせきを加工してオリジナルの勾玉を制作します。完成作品はお持ち帰りいただけます。



日時：①6月2日(日) ②7月7日(日) いずれも13:30~15:30  
会場：本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)  
対象：①小学3年生~中学生(保護者の見学可) ②高校生以上  
定員：20名程度(応募者多数の場合は抽選)  
参加費：無料(ただし、高校生を除く18歳以上70歳未満の方は当日の入館料が必要)

申込方法：当館ウェブサイトのフォームか往復はがきでお申込みください。往復はがきの場合は、「往信用裏面」に(1)参加者全員(2名までの氏名・ふりがな・①の場合は学年、(2)参加者全員の郵便番号・住所(2名の場合は、それぞれの住所)、(3)代表者の電話番号、(4)①で保護者が見学する場合はその人数を、「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記申込先にお送りください。

申込締切：①5月7日(火) ②6月3日(月) 必着  
申込先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9  
東京国立博物館ボランティア室  
①「6月2日勾玉作り(こども)」、または  
②「7月7日勾玉作り(おとな)」係  
お問合せ：TEL 03-3822-1111 (代) ボランティア室

## 東京国立博物館スクールプログラム

新学期を迎えました。最近では校外学習や修学旅行の訪問先として、トーハクにいらしてくださる学校も増えています。スクールプログラムでは、学校団体の皆様にトーハクの楽しみ方をご提案します。博物館のガイダンスや展示の見どころについてのレクチャーはもちろん、ワークショップ、研究員へのインタビューなど、コースもいろいろ。プログラムの後は展示室で「ほんもの」と向き合います。いつもより、ケースの中の文化財を身近に感じ楽しむことができるはず。今年度もすでに受付を開始しています。詳細は当館ウェブサイトでご確認ください。



お問合せ：TEL 03-3822-1111 (代) 教育普及室



- \* 事前申込プログラムにお申込みいただいた方には、当落に関わらずご連絡します。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、各申込先にお電話でお問合せください。TEL：03-3822-1111 (代)
- \* 各種催し物にご応募の際に提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。終了後はすみやかに破棄します。
- \* インターネットからのお申込みができない方は、お電話でお問合せください。
- \* ♣は「ヒアリンググループ」対応、📺は「UDトーク」対応のイベントです。

# トーハクくんのなるほトーハク

## 2018年度の思い出 & 2019年度の抱負を語るほ!

トーハクくんとユリノキちゃんは、2018年度もたくさんのお客様とふれあうことができました。広報大使として活躍した1年を振り返ります。

- 2018年度もトーハクの魅力をたくさん発信したほ!
- どんな活動をしたのか、振り返ってみましょ!
- ほほーい!  
最初の思い出は雨の日に初めてレインコートで登場したことだほ! お似合いだったほ?
- たくさんの人にかわいいと言われたわね♪
- 最近は海外のお客様がとても多いほ!
- トーハクくんは埴輪なの?と聞かれることもあったわ。あと、私の本館前にある「ユリノキ」から生まれたことを伝えると驚かれるわね。
- 群馬県のキャラクター、ぐんまちゃんと一緒に登場した日もあったほ!
- 人気キャラとお友達になったわね!



- 博物館ニュースの「トーハクくんのなるほトーハク」では文化財購入や、親と子のギャラリー、ミュージアムショップ、トーハクの裏側を紹介したほ!
- 私も庭園の桜をナビゲートしたわよ!
- あわわ、そうだったほ!  
特別展ではニコニコ放送に3回も登場したほ!
- トーハクくんいいなー。
- 群馬古墳フェスタ2018にも初めて参加したほ!
- たくさんの埴輪キャラクターに会えたのよね。  
そうそう、2人で「世界キャラクターサミット in 羽生2018」に登場したわね。
- ステージでは特技の踊りを披露したほ!
- 2019年度もトーハクの魅力を伝えていきます。今後も私たちの活躍にご期待ください!
- ユリちゃん、ボクが抱負を言いたかったほ~。



## 上野ミュージアムウィーク -「国際博物館の日」記念事業2019-

5月18日(土)の国際博物館の日を記念して、4月26日(金)～5月19日(日)の期間、上野の博物館・美術館など13の施設と商店でさまざまなイベントを開催します。

東京国立博物館では5月18日(土)を総合文化展無料観覧日とするほか、ガイドンス、上野三館園連携事業「上野の山で動物めぐり～ツノのある動物～」(本誌12ページ参照)などを開催。

公式サイト: <http://www.ueno-mw.com/> (4月上旬公開予定)



国際博物館記念ツアー

## 初夏東博寄席

日時: 6月30日(日) 開演13:30(開場13:00)

会場: 平成館大講堂

出演: 金原亭馬生・金原亭馬玉・金原亭馬久ほか

料金: 2,000円(全席自由)

\*当日は公演のチケットで総合文化展をご観覧いただけます。

〈チケットのお求め方法〉

○当館正門観覧券売場(窓口、開館日のみ)

○ローソンチケット(Lコード:34110)

電話: 0570-000-407

(10:00～20:00オペレーター対応:年中無休)

0570-084-003(24時間自動音声・要Lコード)

ウェブサイト: <http://l-tike.com/>

○直接購入: ローソン・ミニストップ店頭Loppi

お問合せ: 電話 03-3822-1111(代表) 総務課イベント担当

\*月～金曜日の9:30～17:00(祝休日は除く)

\*イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。



## 上野ウェルカムパスポート販売のお知らせ

上野地区の文化施設を網羅した共通入場券「UENO WELCOME PASSPORT」。上野地区の10施設の常設展等に期間中各1回入場できます。数量限定で特別展付のパスポートも販売します。

販売・利用期間: 4月1日(月)～9月30日(月)

販売価格: パスポート2,000円(税込)、特別展付パスポート3,000円(税込)

販売場所: 当館正門観覧券売場、対象の施設、エキュート上野ほか。

## 東京国立博物館 初夏のコンサート ～ピッコロヴァイオリンが歌い・踊る～バレー 2019～

日時: 6月16日(日) 開演15:00(開場14:30) 会場: 平成館ラウンジ

出演: グレゴリー・セドフ(ピッコロヴァイオリン、ヴァイオリン)

ユーリー・コジェバトフ(ピアノ)ほか

料金: 5,000円 友の会・賛助会割引 4,500円(全席自由)

\*当日は、コンサートチケットで、総合文化展をご観覧いただけます。

主催: 東京国立博物館、サロン・ド・ソネット

〈チケットのお求め方法〉

○当館正門観覧券売場(窓口、開館日のみ)

○ローソンチケット(Lコード:32862)

電話: 0570-000-407(10:00～20:00オペレーター対応:年中無休)

0570-084-003(24時間自動音声・要Lコード)

ウェブサイト: <http://l-tike.com/>

○直接購入: ローソン・ミニストップ店頭Loppi

お問合わせ: 電話 03-3822-1111(代表) 総務課イベント担当

\*月～金曜日の9:30～17:00(祝休日は除く)

\*イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。



## 東京国立博物館賛助会

賛助会は博物館事業の充実のために幅広いご支援をいただくための制度です。

◎年会費 : 〈団体〉プレミアム会員 1000万円以上/特別会員 100万円/維持会員 20万円

: 〈個人〉プレミアム会員 100万円以上/特別会員 20万円/維持会員 5万円

◎申込方法 : 当館窓口、当館ウェブサイト(クレジットカード決済)、銀行振込

◎お問合せ : 電話 03-3822-1111(代表) 総務課賛助会担当 ◎主な特典 : 特別展内覧会へのご招待など

東京国立博物館賛助会員 2019年1月31日現在

### 団体

特別会員 日本電設工業株式会社 様 株式会社 コア 様 大日本印刷株式会社 様 株式会社 毎日新聞社 様 株式会社 大林組 様 朝日新聞社 様 株式会社 ホテルオークラエンタープライズ 様 株式会社 ミルク情報サービス 様 読売新聞東京本社 様 三菱商事株式会社 様 凸版印刷株式会社 様	公益財団法人 東芝国際交流財団 様 日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社 様 日本ロレックス株式会社 様 サロン・ド・ソネット 様 TABIZURU FOUNDATION 様 株式会社 みずほ銀行 様 一般財団法人 東京国立博物館協力会 様 株式会社 東京書芸館 様 株式会社 三美テックス 様 キャンオン株式会社 様 維持会員 株式会社 三冷社 様	株式会社 東京美術 様 株式会社 鶴屋吉信 様 日本通運株式会社 美術品事業部 様 株式会社 安井建築設計事務所 様 株式会社 ナガホリ 様 松本建設株式会社 様 株式会社 古美術数本 様 謹慎書道会 様 近代書道研究所 様 日本畜産興業株式会社 様 インフォコム株式会社 様 学校法人 大勝院学園 様 有限会社 システム設計 様	株式会社 インターネットイニアティブ 様 株式会社 小西美術工芸社 様 有限会社 キャラリー竹柳堂 様 株式会社 育伸社 様 株式会社 モリサワ 様 Ami開発有限会社 名古屋支店 様 光村図書出版株式会社 様 株式会社 資生堂 様 株式会社 グラスパワハンズジャパン 様 株式会社 デュナミス 様 キョコマン株式会社 様 公益社団法人 創文書道会 様 朝陽書道会 様	一般社団法人 書芸文化院 様 株式会社 精養軒 様 株式会社 都市環境企画 様 全日本空輸株式会社 様 株式会社 清光社 様 一般社団法人 学生会 様 公益財団法人 書道芸術院 様 アズビル株式会社 様 セコム株式会社 様 株式会社 ニッセイコム 様 金剛株式会社 様 株式会社 ロイスタール 様 株式会社 オカムラ 様	株式会社 GIC ジャパン 様 公益財団法人 アガチ伝絵木版画技術保存財団 様 エクソロン・インターナショナル株式会社 様 正筆会 様 はごろもフーズ株式会社 様 有限会社 くんカンパニー 様 株式会社 目の眼 様 株式会社 前田酒店 様 株式会社 サザンプランニング 様
---	--	---	--	--	--

### 個人

プレミアム会員 若岡 良孝 様 井茂 圭洞 様 高木 千鶴子 様 黒田 賢一 様 特別会員 永久 会館 様 辻 泰二 様 佐久間 基晴 様 井田 悦郎 様 大山 孝良 様 田中 三伊 様 増山 勇男 様 維持会員 伊藤 信彦 様 敷内 匡人 様 服部 悦子 様 若沢 重美 様 高田 朝子 様 齋藤 裕治 様 和田 喜美子 様 藤原 紀男 様 関谷 徳衛 様 高橋 守 様 小澤 桂一 様 上久保のり子 様 榎田 良豊 様 長谷川 英樹 様 池田 孝一 様	坂田 浩一 様 池谷 正夫 様 木谷 貞郎 様 渡久地 ツル子 様 汐崎 浩正 様 飯田 敬子 様 青井 千恵子 様 青山 道夫 様 小西 伸也 様 吉原 知良 様 古原 光夫 様 根田 穂美子 様 松本 澄子 様 池嶋 洋次 様 是常 博 様 上野 孝一 様 柴田 隆子 様 網村 安代 様 臼井 生三 様 津久井 秀郎 様 杉田 純一 様 神通 豊 様 藤原 紀男 様 石川 公子 様 永田 美香 様 西岡 康宏 様 友景 紀子 様 東野 治之 様 竹下 佳宏 様 野澤 智子 様	会田 健一 様 相良 多恵子 様 木谷 敬 様 今里 美幸 様 加藤 孝明 様 伊佐 健二 様 軽部 由香 様 北川 洋子 様 木超 純 様 井上 保 様 田中 信 様 岡崎 子 様 古川 晴紀 様 新関 日出夫 様 若本 光雄 様 山本 隆幸 様 山上 知子 様 名取 幸二 様 増淵 信義 様 若山 正吉 様 錦織 伸一 様 鈴木 幸一 様 秋山 文子 様 土師 詔三 様 筑紫 みづえ 様 法橋 建 様 榎本 享世 様 岡田 良雄 様 西岡 康宏 様 富山 仁 様 高山 良信 様 高木 恭規 様 笹森 美子 様 高橋 明子 様	星 八郎 様 西永 義久 様 田浦 宏己 様 山中 翠谷 様 荒木 章 様 柳村 尚 様 榑澤 剛志 様 松前 達郎 様 佐藤 孝一 様 横田 隆義 様 新保 幸男 様 中野 俊介 様 土屋 和彦 様 碓田 榮一 様 加納 隼人 様 林 和人 様 清水 透石 様 野本 隆代 様 佐藤 美善 様 青山 仁美 様 樋口 順一 様 吉永 喜代子 様 田辺 修一 様 長嶋 益子 様 富山 仁 様 高山 良信 様 高木 恭規 様 渡辺 博美 様 鈴木 深泉 様 今村 正 様	福武 正廣 様 竹内 和世 様 岡野 一昭 様 伊藤 彰信 様 小林 浩和 様 加藤 正叙 様 蔵口 真理 様 宮下 雅博 様 田代 雅彦 様 高橋 薫 様 清田 志郎 様 佐野 淑子 様 中村 光宏 様 菅野 良子 様 中島 米治郎 様 田中 久丸 様 神田 晴男 様 森本 晃生 様 石飛 博光 様 清原 真里 様 崎岡 文子 様 三浦 基広 様 金光 真佐一 様 根岸 順 様 西野 和良 様 竹内 明世 様 平田 泰之 様 武井 伸之 様 羽石 史生 様 長瀬 正行 様	前田 寿子 様 笠原 勉 様 黒河 英俊 様 廣瀬 敏章 様 北田 俊也 様 堀本 みち子 様 岩田 佳津美 様 瀧本 篤 様 秋元 幸雄 様 中込 幸雄 様 鈴木 健之 様 木村 則子 様 水田 沙子 様 吉原 剛一 様 本吉 丈夫 様 重田 綾子 様 五嶋 滋之 様 柴川 統 様 笹谷 舞 様 原田 清明 様 清水 延孝 様 若佐 恵子 様 和田 文彦 様 田中 真知子 様 高田 明典 様 根岸 順 様 西野 和良 様 竹中 洋介 様 藤原 一 様 田島 ヨシ江 様 福井 一夫 様 石田 勝世 様	山神 英司 様 長井 真理 様 島谷 桂子 様 森本 文子 様 青木 勝重 様 牧 裕子 様 南 佳菜子 様 沖 斗南 様 北川 由紀夫 様 伊藤 隆 様 岡野 寛幸 様 山見 勝彦 様 庄司 浩 様 大貫 司 様 石井 延隆 様 藤本 久子 様 青木 香織 様 染谷 安人 様 伊藤 翔司 様 平井 智香 様 田中 久仁恵 様 飯浜 修 様 植名 功 様 大内 裕子 様 小澤田 真弓 様 米山 眞満 様 堀内 洋志 様 秋田 光祥 様 平柳 弘子 様 中島 瑞穂 様	塩嶋 豊 様 茅野 俊秋 様 前田 祥吾 様 佐野 謙三 様 大久保 慎一 様 金子 勝廣 様 石井 利行 様 古家 愼一郎 様 安藤 茉莉子 様 関守 利 様 神澤 昂広 様 山崎 益男 様 山上 美幸 様 山脇 成啓 様 和田 佳奈子 様 荻野 美穂 様 長谷部 理恵 様 中村 俊之 様 秋葉 桂子 様 宮崎 隆夫 様 阿部 文子 様 麻生 正信 様 古瀬 敬 様 小川 愼一 様 井上 靖代 様 高橋 康之 様 高山 美知子 様 伊賀 浩一 様 藤谷 康男 様	皆川 幸子 様 森山 節子 様 松浦 芳春 様 大西 史子 様 菅原 史跡 様 渡瀬 洋子 様 木澤 昌宏 様 荒木 駿 様 青木 茉莉花 様 鈴木 章弘 様 鈴木 智子 様 高橋 正樹 様 小林 辰男 様 大内 勇成 様 佐藤 真希 様 菊地 明子 様 西村 修一 様 杉本 孝夫 様 秋葉 桂子 様 阿部 隆夫 様 宮崎 文子 様 麻生 正信 様 古瀬 敬 様 小川 愼一 様 井上 靖代 様 高橋 康之 様 高山 美知子 様 伊賀 浩一 様 藤谷 康男 様	梶原 泉 様 吉澤 映人 様 三木 正夫 様 青木 裕子 様 小森 露記 様 西内 馨子 様 河内 重人 様 荒木 理江 様 佐藤 真希 様 鈴木 章弘 様 中島 瑞穂 様 関守 利 様 鳥山 玲 様 藤村 由貴子 様 石井 千明 様 大島 千秋 様 西倉 美奈 様 福富 久美 様 ほか183名 3社、順不同
--	---	--	---	--	--	--	--	---	--



## 「能狂言面の年代推定に悩む」



『東京国立博物館図版目録』は分野ごとに増補改訂版お楽しみに  
所蔵品の写真とデータを示す本で、日本彫刻は、「仮面篇」(324件、昭和45年)、「日本彫刻篇」(253件、平成11年)、「近代彫刻篇」(223件、平成22年)を刊行し、所蔵品を網羅しています。しかし、「仮面篇」は品切れとなつて久しく、増補改訂版に向けて作業を進めています。旧版は制作年代の記載がありませんが、これが難題。267件と最も多い能狂言面の年代推定は容易ではありません。また、能面は光りやすく、光の加減で表情が変わるので撮影も苦労します。時間はかかりますが、今一番楽しい仕事です。(企画課長・浅見龍介)

### 特別展「三国志」チケットプレゼント

特別展「三国志」(7月9日(火)～9月16日(月・祝))→3ページ無料観覧券(10組20名様)をプレゼントします。締切は6月12日(水)必着。

#### \*プレゼントの応募方法

はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、ならびにこの号で一番おもしろかった記事をご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発送をもって替えさせていただきます。

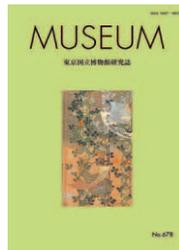
〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館 広報室「ニュース4-5月号」プレゼント係



### 「MUSEUM」678号(2019年2月15日発行)の掲載論文

- ①「『研究ノート』池田綱政と能面の制作—「御面控」記載の“特殊な命名”を中心に—  
浅利尚民(就実大学人文科学部准教授)
  - ②「呉彬の南京時代に関する一知見」  
高橋亜季(厦門大学嘉庚学院)
  - ③「『資料紹介』三重県菰野町・新福山正眼寺所蔵「仏涅槃図」  
藤元裕二(浅草寺)、藤元晶子(一橋大学)
  - ④「『表紙解説』唐織 紅緑茶段御簾色紙短冊萩模様」  
小山弓弦葉(東京国立博物館列品管理課登録室長)
- お問合せ：当館ミュージアムショップまたは  
中央公論事業出版(TEL:03-5244-5723)  
定価：1,543円(税込)



### TNM & TOPPANミュージアムシアター

#### ■VR作品「空海 祈りの形」3月27日(水)～6月30日(日)

804年、空海は留学僧として唐に渡り、密教の正統な後継者となります。そして、人々を救う真の教えを日本に持ち帰りました。823年に東寺を帝より託された空海は、密教の教えの中心となる建物を講堂と位置づけ、その建築に取りかかります。講堂内部に空海が作り上げたものとは、言葉では表現できない究極の教えを伝えるための世界。密教彫刻の傑作とされている東寺講堂 立体曼荼羅の魅力 VRで解き明かしてゆきます。

料金：一般・大学生・高校生500円、

小学生・中学生300円、未就学児、

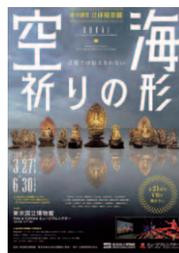
障がい者とその介護者1名は無料(1作品/1回あたり)

\*総合文化展とセット購入で一般：1,000円/大学生800円

\*所要時間は約35分です。鑑賞には当日の予約が必要です。

\*演目・スケジュールは都合により変更になる場合があります。

\*詳細はウェブサイト(<http://www.toppa-vr.jp/mt/>)をご覧ください。



### 東京国立博物館利用案内

#### 開館時間:

9:30～17:00(入館は閉館の30分前まで)

- 金・土曜日は21:00まで
- いずれの場合も黒田記念館は17:00まで
- 9月20日(金)・21日(土)は22:00まで
- 11月3日(日・祝)・4日(月・休)は21:00まで

#### 休館日:

月曜日(祝・休日に当たる場合は開館)、年末年始(12月26日(木)～2020年1月1日(水・祝))

- 8月13日(火)、10月15日(火)、2020年3月30日(月)は開館

- 6月11日(火)は臨時休館

\*特別展等の開催に伴い、開館時間及び休館日は変更になることがあります。

- 4月1日(月)は特別展「国宝 東寺—空海と仏像曼荼羅」会場のみ開館

#### 総合文化展観覧料金:

一般＝620(520)円 大学生＝410(310)円

- ( )内は20名以上の団体料金
- 障がい者とその介護者1名は無料。満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方は無料
- 5月1日(水・祝)、国際博物館の日(5月18日(土))、敬老の日(9月16日(月・祝))は、総合文化展のみ観覧無料

最新情報は、  
ウェブサイト、Facebook、Twitter、  
Instagram、メールマガジンで!

東京国立博物館ウェブサイト  
<https://www.tnm.jp/>

### 東京国立博物館会員制度

東京国立博物館では、皆様のニーズに合わせて各種会員制度をご用意しております。

#### 友の会

発行日から1年間有効  
年会費 8,000円

【特典】東京・京都・奈良・九州の国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。東京国立博物館の特別展観覧券を6枚と、本誌の定期購読、ショップ、レストラン割引等様々な特典があります。

#### メンバーズプレミアムパス

発行日から1年間有効  
年会費 一般5,000円、学生3,500円

【特典】東京・京都・奈良・九州の国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。東京国立博物館の特別展観覧券を4枚提供します。

#### 国立博物館メンバーズパス(4館共通)

発行日から1年間有効  
年会費 一般2,000円、学生1,000円

【特典】東京・京都・奈良・九州の国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。

#### ニュース会員

東京国立博物館ニュースの定期購読  
年会費 1,000円(6冊分)

【特典】年6回東京国立博物館ニュースをご自宅に送付いたします。メンバーズプレミアムパスとの同時申し込みで100円割引。

\*次号よりご送付希望の場合、締切は5月10日(金)です。

### ○申込方法

#### 1. 会員専用窓口

当館正門前の会員専用窓口で即日発行いたします(現金またはクレジットカード)。

#### 2. ウェブサイト

専用申込フォームからお申し込みください(クレジットカードまたは郵便振替(振替用紙を送付))。

#### 3. 郵便振替

- 振替用紙に①種別(友の会、プレミアムパス、4館共通、ニュース)、②区分(一般、学生)③氏名(ふりがな)、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号、⑦年齢、⑧性別、⑨メールアドレス(メールマガジン希望者のみ)を通信欄にご記入の上、下記口座までお振替ください。

加入者名:東京国立博物館会員制度

口座番号:00140-3-791791

- 振込用紙の半券が領収書になります。有効期限終了まで保管してください。

- 振替手数料はお客様負担となります。

- ご入金確認日より会員証等がお手元に届くまで2週間程度かかります。

\*一度収められた料金の払い戻しはいたしません。

\*各種イベントのお申込みに際してご提供いただいた個人情報、当該目的のみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします。

#### ◎お問合せ

電話 03-3822-1111(代) 総務課会員制度担当

\*月曜～金曜日の9:30～17:00(土日・祝休日は除く)

FAX 03-3821-9680

Table with 2 columns: Date (1-30) and Event details. Includes dates like 1月 (休館日), 2月 (絵画に咲く桜), 3月 (東博でパッパvol.45), etc.

Table with 2 columns: Date (1-31) and Event details. Includes dates like 1月 (総合文化展無料観覧日), 2月 (閑), 3月 (夜間開館), etc.

【東寺】＝特別展「国宝 東寺一空海と仏像曼荼羅」関連事業(→2ページ。4/27の申込みは締め切りました)
★＝「博物館でお花見を」関連事業(→12ページ、前号4-5ページ)
\*1＝有料イベント。詳細は前号14ページ \*2＝申込みは締め切りました
\*3＝事前申込制。詳細は前号2ページ \*4＝事前申込制。詳細は12ページ

- 月例講演会等、詳細は本誌12ページ(特別展関連事業→2ページ)
G＝ギャラリートーク、詳細は本誌12ページ
W＝ワークショップ、詳細は本誌12ページ
＝託児サービス実施日(12:30～15:30) 事前予約制 有料
＝ボランティアによるアートスタジオ 事前申込制(※4・5月は休止。6・7月分の申込詳細については本誌13ページ)
本＝ボランティアによる本館ハイライトツアー、集合場所：本館1階エントランス
浮＝ボランティアによる浮世絵ガイド、集合場所：本館1階エントランス
陶＝ボランティアによる陶磁ガイド、集合場所：本館1階エントランス
彫＝ボランティアによる彫刻ガイド、集合場所：本館1階エントランス
樹＝ボランティアによる樹木ツアー、集合場所：本館1階エントランス
考＝ボランティアによる考古展示室ガイド、集合場所：平成館考古展示室入口

- 法＝ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド、集合場所：法隆寺宝物館1階エントランス
茶＝ボランティアによる応挙館での茶会、集合場所：本館1階エントランス(9:30から集合場所まで整理券配布、参加費500円、各回先着15名)
庭＝ボランティアによる庭園茶室ツアー、集合場所：本館1階エントランス(9:30から集合場所まで整理券配布、先着18名)
英＝ボランティアによる英語ガイド(日本美術の流れ)、集合場所：本館1階エントランス
健＝ボランティアによるたてももの散歩ツアー(※4・5月は休止)
近＝ボランティアによる近代の美術ガイド、集合場所：本館1階エントランス
刀＝ボランティアによる刀剣・武士の装いツアー、集合場所：本館1階エントランス
東＝ボランティアによる東洋館ツアー、集合場所：東洋館1階エントランス(4月は「仏像の旅」、5月は「東洋館ハイライト」をご案内します)
藝＝藝大大学院インターンによるギャラリートーク(※4・5月は休止)
※屋外で実施するツアー・ガイドは雨天の場合中止することがあります。